

けいじばん

- 千年の森植生リスト；伊藤幹事編集の本年4月以降の豊英島植物調査リストを添付しますのでご活用下さい。
- 次回活動日のご案内；9月11日（日曜日）主な活動メニュー；きのこ狩り（タマゴタケなど）、林内整備（ほこら山カシ除伐、竹徐伐）、伐採実習、保護植物・きのこ調査。携行品；鋸、鎌（竹刈）、チェーンソー購入者はチェーンソーとヘルメット、撮影班はカメラ、弁当飲み物のほか蚊取線香又は虫除けスプレー、雨天の場合は雨具。9時40分森林館駐車場集合。

かつどうのきろく

- 7月13日（水）曇 臨時活動日、吉原先生指導の植物観察会、参加会員11名、
- 植生調査；マダケ林区域および巨木林区域を調査し、キヨスミギボウシ、シラヤマギク、マツブサなど20種を超える植物を観察確認。うちフタリシズカなど5種は02年調査で未確認の植物。
- コナラ更新林調査（班）；コナラ更新林の萌芽更新状況調査及び実生生育状況調査。調査結果はH.Pに掲載。

- 8月6日（土）晴 臨時活動日、吉原先生指導の植物観察会、参加会員12名
- シンボルツリー標札付け；手作りの杭に長村木工班長が予め樹木名記入した木板（コナラ丸太を斜め裁断した板；写真右、吉原先生提供）を2本のねじで固定、樹木の根をよけて打ち込む。杭も板も地面も硬く苦戦の末、シンボルツリー18本に正真正銘「手造り」の銘板を設置。
- コナラ更新林調査（班）；コナラ更新林の萌芽更新状況調査及び実生生育状況調査。調査結果はH.Pに掲載。



- きのこ調査（班）自生きのこの観察・調査。調査結果はHPに掲載。
- 植生調査；北側急斜面を降り、スタジイ林を初探索、サルナシやリンボクなど確認、帰りの急勾配を息を切らしてよじ登り昼食前の適度の運動。午後は巨木林、吊り橋下のスズタケのブッシュやほこら山を探索、期待のナツエビネには出会えなかったが、巨木林北側崖上とほこら山斜面に各1株のホウライカズラを発見。都合16種の植物確認。



(サルナシ 05/08/06)



(ホウライカズラ 05/08/06)



(豊英島のニホンシカ 05/08/06 山脇撮影)

サルナシ（県レッドリストD）デジカメ拡大画面で少なくとも果実7個を確認。10月活動日の味見をお楽しみに。
ホウライカズラ（県レッドリストD）本県では自生少なく確認例も僅かです。「千年の森」で大事に保護しましょう。

6日朝撮影班は先頭で島に入りスタジイ林で2頭のシカ発見、1頭に逃げられ、残る1頭のダッシュ寸前をかりうじて撮影。6月から撮影を試み、今回初の成功です。棲息数は不明ですが雌雄一対と昨年島で生まれた2頭は確認済み。島はタケノコも、アオキやカクレミノの葉もヤマユリの花も食べつくされ、植生への影響が懸念されます。共生か駆除か？方法は？ご意見お寄せ下さい。

8月6日、35℃を超える外界の猛暑を離れ、豊英島の木陰で憩いと充実のひとときを過ごしました。参加の皆様お疲れ様。不参加の皆様次回9月11日には是非ご参加下さい。タマゴタケも島一杯です。

4月～8月植生調査結果の概要、調査リストと今後の調査

○吉原先生の指導で4月10日、29日、30日、5月22日、7月13日、8月6日の6回にわたり植生調査を実施し、通算186種の植物を確認しました。ササバギンラン・キンラン・フタリシズカなど02年調査で未確認の植物35種を追加確認し、02年からの累計確認数は281種になりました。オオバコのように人の出入りが増えたために持ち込まれた植物もあります。02年確認総数246種のうち95種が本年度調査で未確認です。なお今回調査でハンショウズルなど02年調査時と出現頻度を変更した植物が数種類あります。これは林内環境の変化によるものと思われます。

○調査結果を伊藤幹事のご尽力で「千年の森（豊英島）における植物リスト」に編集し、本誌に添付しますので、ご活用下さい。活動日には携行されるようお勧めします。メールの方はお手数ですがプリントアウトしてご利用下さい。「千年の森」ホームページにも掲載しますがホームページ掲載リストは科別配列にたいし、本誌添付のリストは現地調査時の便宜のため種名アイウエオ順配列としています。

○今後とも調査は継続します。調査の頻度・調査エリア、調査植物の優先順位、指導・支援者、調査方法など相談しながら実行いたします。ご意見お寄せ下さい。調査リストについてのご意見も歓迎します。

○調査時に写真撮影しホームページに掲載していますが、撮影班の人数が不足していて、必要な画像を充足できていません。ご協力をお願いします。

千年の森シンボルツリーマップ

